

日本血管生物医学会会員各位

平成 26 年 10 月 20 日

秋冷の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、今年日本血管生物医学会との共催にて国際血管生物学会 (IVBM) が京都にて開催されました。これを機に日本でも海外に発信できる若手研究者を増やしていこうと「血管生物若手研究会」の立ち上げ企画することにしました。

会の趣旨には模索段階の部分もありますが、第一回は「日本の血管研究のレベルを若手の力で底上げする」という目標のもと、参加者は全員口頭発表の形式で、討論時間を充分にとり活発な意見交換を行いたいと考えております。

また、本会では若手主体の討論を主眼としておりますが、ご意見番として著名な先生にもお越し頂こうと考えております。今回は VEGF signal や癌の研究で御高名な澁谷正史先生に特別教育講演をお願いしております。万障お繰り合わせの上ご参加をいただければ幸甚に存じます。

第 1 回血管生物若手研究会

会の趣旨：自身の研究をアピールしていきたい若手研究者が一堂に会して、それぞれの研究推進のために発表および意見交換の場を提供する。

期日：平成 27 年 2 月 6 日（金）午後 1 時から 6 時まで（その後懇親会）

平成 27 年 2 月 7 日（土）午前 9 時から午後 4 時まで

場所：東京大学医学部教育研究棟 2 階 第 1・2 セミナー室（東京都文京区本郷 7-3-1）

参加資格：概ね 40 歳以下の脈管研究を行っている若手研究者

参加費用：2000 円、宿泊費・交通費等その他は各自負担

クローズドで行いますので、活発な議論を促す未発表データの発表は大歓迎です。ご発表いただいた全ての演題の中から、優れた演題を選出し表彰致します。

また、この案内を受けられた先生方のご都合が合わない場合でも、ご指導下の学生などのご推薦できる方にご参加をお勧めいただけると幸いです。

ご出席しご発表いただける方は氏名・所属・連絡先（所属の電話番号およびメールアドレス）・発表演題（仮題で構いません）について、事務局まで 11 月 30 日（日）までに日本血管生物医学会若手の会・血管生物若手研究会事務局（jvbmwakate@gmail.com）までご連絡下さい。

血管生物若手研究会事務局

（東京薬科大学 吉松康裕・大阪大学 木戸屋浩康・東京大学 大澤毅）